

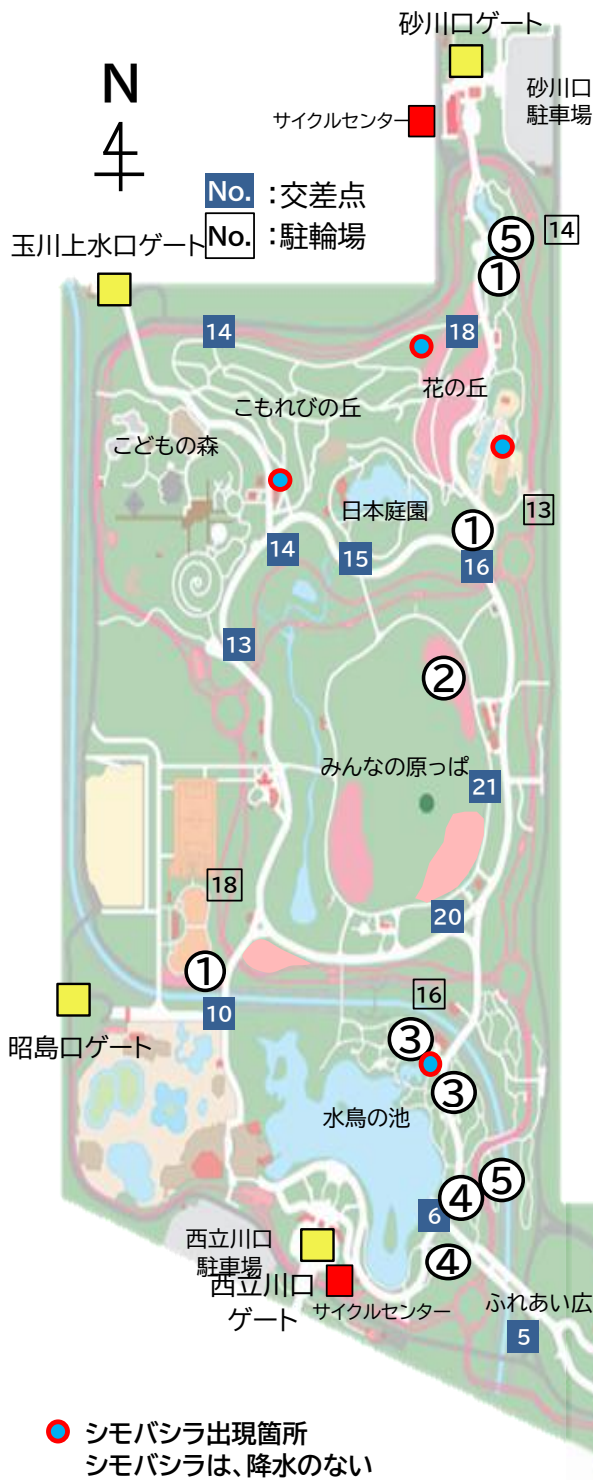
2026年1月15日

お知らせ

1月19日～1月23日は休園日のため
次号は1月29日に発行します。

花だより開花リストは、各ゲート・花木園展示棟にて
掲示しております。
下記QRコードの公園HPでもご覧いただけます。

最新の開花情報は
公園HPをご覧ください。



● シモバシラ出現箇所
シモバシラは、降水のない
風のない寒い日に出現します。

① ソシンロウバイ



② ナノハナ



③ スノードロップ



④ ニホンスイセン



⑤ ウメ



※写真は1/14(水)撮影



花だより

2026年1月15日現在

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
草花	ナノハナ	アブラナ	開花 始め	みんなの原っぱ東花畑	群生したナノハナは春になると一面黄色の景色を作ります。葉は食用になる他、種から取れる油は菜種油として利用されます。
	ニホンスイセン	ヒガンバナ	開花 始め	花木園梅園、ふれあい橋南西花壇	“雪中花”とも呼ばれ、芳香のある白い花が咲きます。
	原種スイセン	ヒガンバナ	開花中	花木園展示棟前	ラッパの形をした白い花を咲かせる品種が咲いています。
	スノードロップ	ヒガンバナ	開花中	花木園園路沿い、ハーブ園周辺	草丈5cm程度の植物で、白い雫のような花が下向きに咲きます。
	原種シクラメン	サクラソウ	開花中	花木園展示棟前	明治時代に渡来した植物です。秋咲のヘデリフォリウムをご覧ください。
	セツブンソウ	キンポウゲ	開花 始め	こもれびの里休憩棟周辺	花茎の先に1cm程度の小さな白い花が咲きます。日本原産の植物です。
	シモバシラ	シソ	-	花木園展示棟前 こもれびの丘、こもれびの里	寒い朝条件がそろった場合に、枯れた茎の水分が凍って「氷の花」が出来ることがあります。
樹木	サザンカ	ツバキ	見頃	原っぱ東側園路沿い、わんぱくゆうぐ周辺、日本庭園、溪流広場周辺、園内各所	基本的な性質はツバキと似ていますが、ツバキより早く、晩秋から咲きます。また、花が終わると1輪丸ごと落とすツバキに対し、サザンカは花びらが1枚ずつバラバラに散ります。
	ソシンロウバイ	ロウバイ	見頃	No.16交差点周辺、BBQガーデン残堀川沿い、こもれびの池	半透明で光沢のある蠟細工のような黄色い花を咲かせます。ロウバイとは異なり花の芯まで黄色いため、素心(そしん)ロウバイと呼ばれます。
	ウメ	バラ	開花 始め	花木園梅園、こもれびの池、園内各所	一重、八重、枝垂れなど様々な種類・色・大きさの花が咲き、香りも楽しめます。
	カンツバキ	ツバキ	開花中	日本庭園、かざぐるまゲート、園内各所	花も葉もサザンカに非常によく似ており、ほぼ同じ時期に咲きます。横方向に伸びるので樹高が高くないのが特徴です。
	ボケ	バラ	開花中	花木園梅園、こもれびの池	実は香りがよく、室内に置いて香りを楽しんだり、砂糖煮や湯に入れて飲んだりもします。
	マンリョウ	ヤブコウジ	実	日本庭園	葉の濃緑に実の赤が映え、センリョウと併せて縁起物として好まれます。夏にも白い小さな花が咲きます。
盆栽苑	ピラカンサ	バラ	実	こもれびの池	サンザシによく似た花を咲かせます。赤やミカン色の沢山の小さい実は、野鳥の貴重な栄養源になります。
	床の間展示	盆栽の「寒桜」と添え草の「モウコヒトツバ、トキワシノブ」をご覧ください。 ※季節に応じて展示を変更する場合があります。			